

三小タイムズ

令和2年9月4日発行 校長 辻 久恵

国語授業（4年1組）

単元名 送りがなのつけ方

本時のねらい

送りがなは漢字の読みや意味をはっきりさせるはたらきをもつことを理解し、漢字を正しく使う。

学習の展開

○言い方によって形が変わる言葉の送りがなを考えましょう。

- ふつうの言い方
☆のばすとウ段の音。
- ていねいな言い方
☆ますの形で終わる。
- 打ち消す言い方
☆～ないの形で終わる。
- 現在
☆だの形で終わる。
- 過去
☆～ましたの形で終わる。

※それぞれがどのような表現のものかを例示することによって思い出す。

○提示された言葉をていねいな言い方にかえる。

- ☆読まなかった→読みませんでした
- ☆読むだろう→読むでしょう
- ☆読もう→読みましょう

※誰に対してていねいな言い方をするのか考え、短文を作る。

○練習問題を通して送りがなに気を付ける。

- ※短い文の中で送り仮名に気を付けて言い方を変える。
- ※送り仮名によって読み方と意味を使い分ける。

○次時の予告をする。

